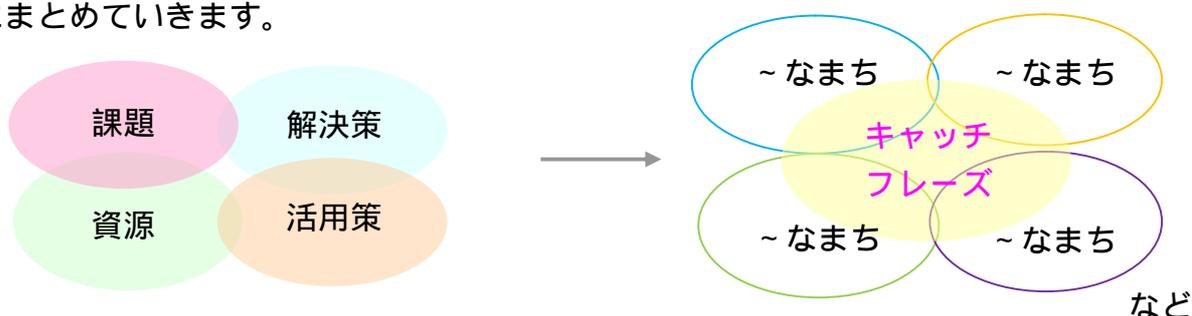


第3回 地域別懇談会

目的

地域の暮らしや活動する上で困っていることとそれを解決するための方策、地域の資源や次の世代に引き継いでいきたいモノ・コトと活用方法などを出し合ってきました。

地域でよりよい暮らしを実現するため、地域の「ありたい姿」として、グループごとにまとめていきます。



進め方 (全1時間45分)

前回までのおさらい (10分)

前回までしてきたワークを振り返り、話し合いの内容を思い出しましょう。

宿題の発表と「地域のありたい姿」を決定 (25分)

前回の資料の最後のページにある「第3回のための事前準備」を考えてきた方は、班の中で発表しましょう。

「地域のありたい姿」を4つ程度考えましょう。

キャッチフレーズをつくる (20分)

発表したものの中で、いいものどうしを組み合わせたり、一番いいものを選んだりして、地域のありたい姿とキャッチフレーズを考えましょう。

具体的に、どんなことをしていけそうかを考える (35分)

キャッチフレーズや地域のありたい姿に近づくために、どんなことができるか、どんなことをする必要があるのであれば考えましょう。

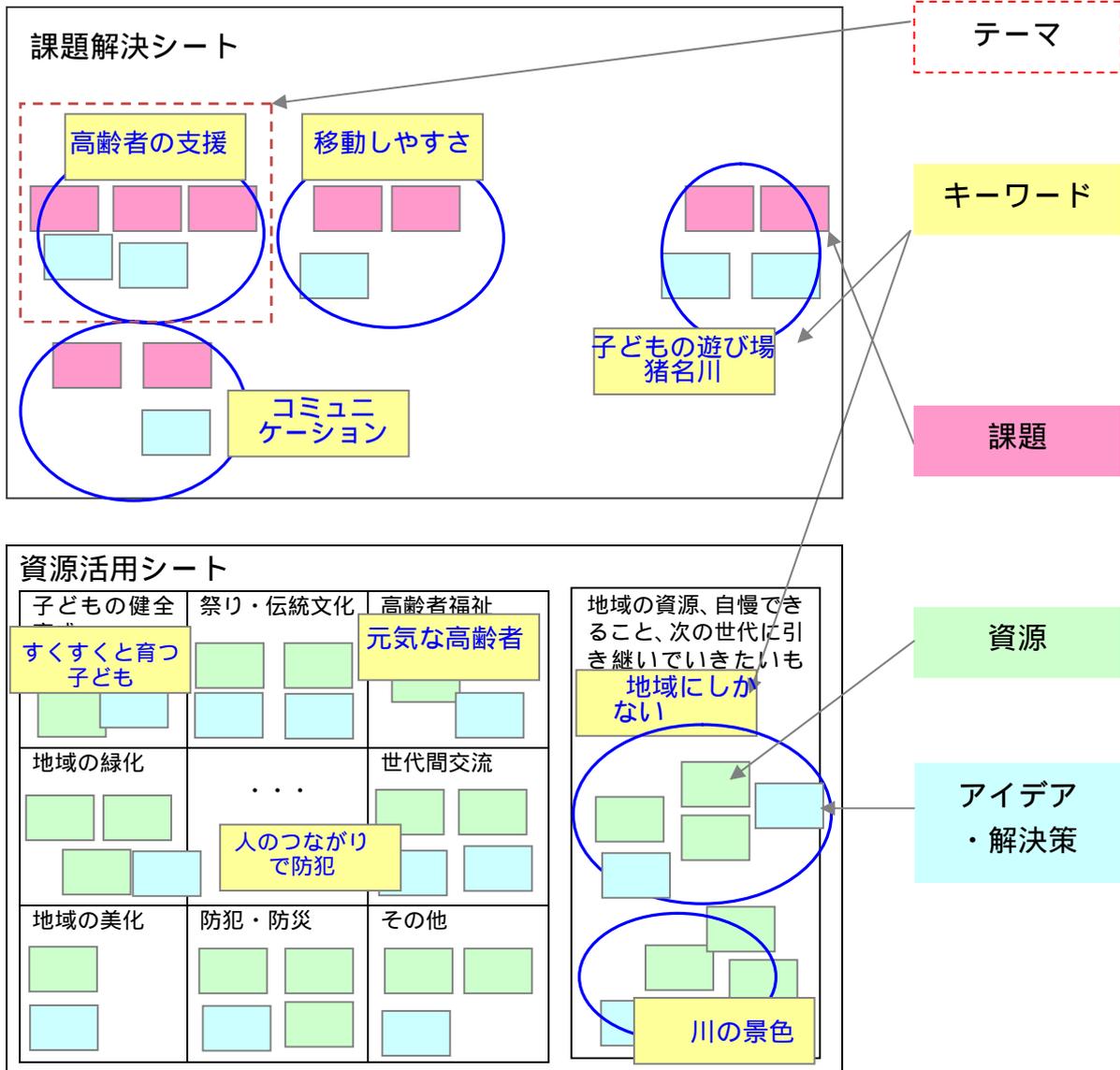
発表 (15分)

グループごとに考えたキャッチフレーズなどを、発表し合ひましょう。

1 前回までのおさらいをします。

10分

- ・ 前回までの話し合いの内容を思い出すため、「黄色い紙」とその中身を簡単に確認します。



2 宿題の発表をして、「地域のありたい姿」を決めます。

25分

前回の資料の最後のページにある「第3回のための事前準備」を考えてきた方は、

「地域のありたい姿」を黄色い紙に書いて班の中で発表しましょう。

(・考えてきていない方は、今考えてください。)

- ・黄色い紙に書くときは、単語をバラバラにしてそれぞれを紙に書いてください。
- ・この言葉はおもしろいな、そのありたい姿はいいな、など感想を持ちながら発表を聞きましょう。

この言葉がいい、これは大切、など思ったことを話しあって、4つ程度の「地域のありたい姿」を決めましょう。

大切なことがたくさんある場合は、4つでなくてもかまいません。

宿題 地域のありたい姿（複数可）

・

で	な	の
---	---	---

 まち

地域のありたい姿

で	な	の まち
---	---	---------

単語をバラバラにして、黄色い紙に書きます。
大きい紙に貼ります。

で	な	・・・の まち
---	---	------------

この表現が
いい!

これは大切
だね!

地域のありたい姿（4つ程度）

・

で	な	・・・の
---	---	------

 まち

・

で	な	の
---	---	---

 まち

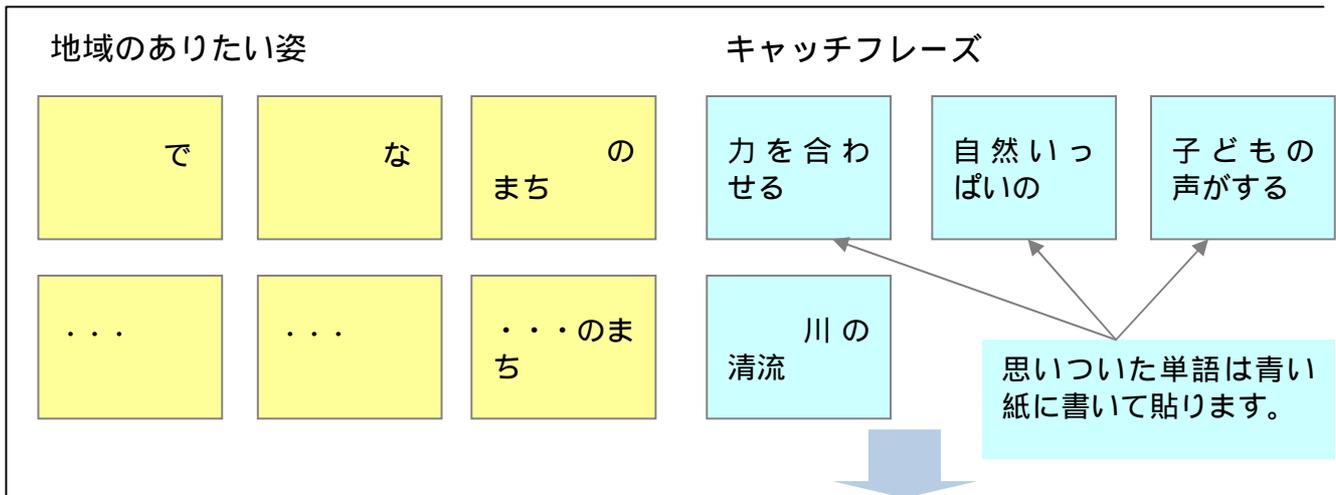
3 キャッチフレーズを考えます。

20分

- ・決めた「地域のありたい姿」から、一番いいキャッチフレーズを考えます。

宿題で考えてきたキャッチフレーズを参考にしながら、「地域のありたい姿」から想像できるフレーズを考えます。

いい言葉、いいアイデアが浮かんだら、みんなで共有できるように、青い紙に書いて貼ります。



キャッチフレーズ(1つだけ)

「川の清流に包まれた 自然の中で子供が元気に暮らせる 地域」

参考 他市の例

山海を 人と緑でつなく 生活エンジョイシティ
都市の将来像として、海や山を大切にしながら、楽しく生活できるまちにしたい、という願いが表されています

「人持ち」でつながる「人カタウン」茨木

「人與人」「人と地域活動」「人とまち」など、人やまちに関する「つながり」をつくることを大切に考える、という思いが込められています

「宮水の“えん”でつなぎ育む 美しいまち 西宮

伝統的な酒造が盛んな様子を、「宮水」という言葉が象徴しています
“えん”は、自然の“園”、共生の“円”、活力の“宴”、つながりの“縁”、支え合いの“援”の意味が込められています

・地域の特徴が出る言葉を考えましょう。

・住んでいる人が地域のことをもっと好きになるような

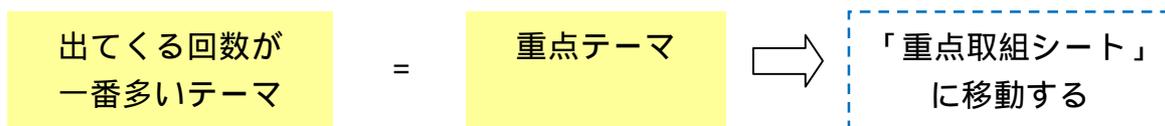
聞く人が「こんなまちに住みたい」と思うような

4 具体的に、どんなことをしていくのか考えます。

35分

- ・地域のありたい姿、キャッチフレーズを実現するために、どんなことができるのか、どんなことをする必要があるのであるのかをより具体的に考えます。

みなさんが考えてきた地域の「ありたい姿」と関連するテーマはどのテーマでしょうか？「重点テーマ」として、新しい模造紙に移しましょう。



重要なテーマについて「誰が」「どんなことをやっていくのか」をじっくり話し合っ、これまでの意見交換をより充実します。青い紙に書いて貼りましょう。

考え方のポイント 「誰がやるのか、できるのか」も考える

次の3つのうち、どう取り組んでいけるのかを考えましょう。

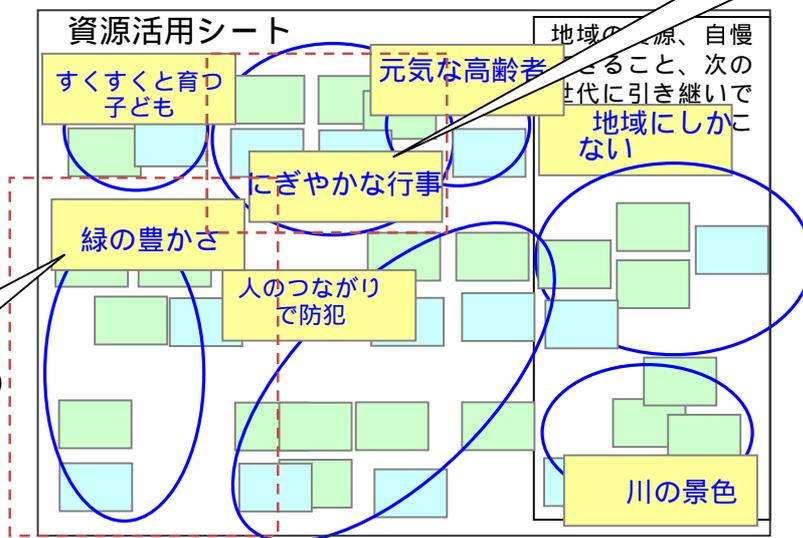
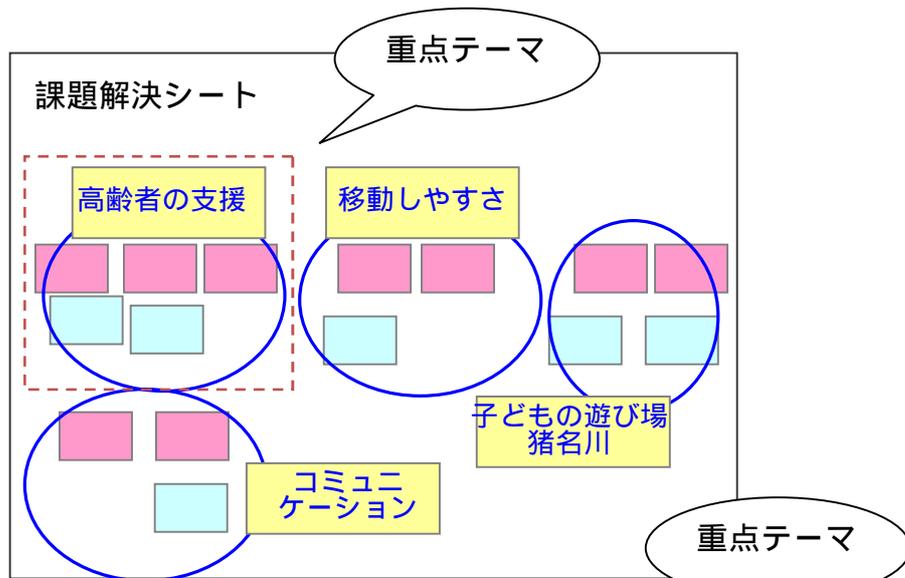
- ・一人で（明日からでも）やりたいこと
- ・地域で（作戦を立てて）やりたいこと
- ・市や他の団体と連携してやりたいこと

みんなで考えて決まったら、「誰が」できるのかを表示するために、「役割シール」を貼りましょう。

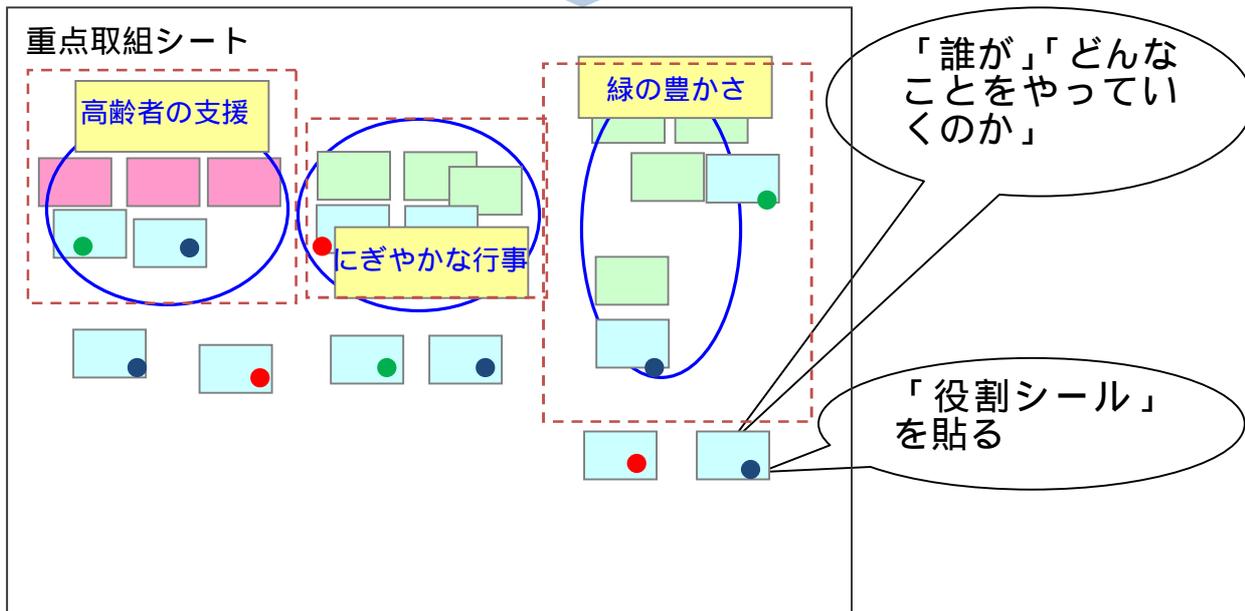
役割シールとは

「誰がやるのか、できるのか」を一目で分かるようにするシール

-  緑 : 一人で（明日からでも）やりたいこと
-  青 : 地域で（作戦を立てて）やりたいこと
-  赤 : 市や他の団体と連携してやりたいこと



移動



5 話し合ったことを発表します。

15分

これまで班で話し合ってきたことを、ほかの班の人とお互いに発表し合い、みなさんと共有します。

発表のポイント 次のことを発表しましょう

- ・「キャッチフレーズ」
- ・「地域のありたい姿」
- ・「重要なテーマ」になったテーマと、今日話し合った「誰が」「どんなことができるのか」(代表的なもの2～3つ)